

4 学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準(必修・選択・自由科目別の必要単位修得数及び取得可能学位)

(1) 成績評価

成績評価は、試験の結果および平素の学修状況を総合して判定されます。成績評価は、次表の評価区分によります。評価区分 S・A・B・C・R を合格とします。

評価区分	評 点
S	90 点以上
A	80 点以上 90 点未満
B	70 点以上 80 点未満
C	60 点以上 70 点未満
R	認定
D(X)	不合格(未受験は X)

・「R」は、編入学生等の既修得単位を認定した成績評価です。

(2) GPA(Grade Point Average)

本学では、学生が自分の学業成績の達成度を客観的に評価できるよう、GPA を適用しています。GPA とは、各科目の評価ポイントに、単位数を掛けた合計を履修登録総単位数で割った値です。この GPA 値は履修登録単位の上限の緩和や成績順位・成績優秀者の選考などに利用されます。

算出方法は以下のとおりです。

$$\text{GPA} = \frac{\text{(各科目の評価ポイント} \times \text{単位数)の合計}}{\text{履修登録科目の単位数の合計}}$$

評価ポイント… S:4 A:3 B:2 C:1 D、X:0

(R の科目は GPA の算出の単位数及び評価ポイントに含まない)

(2)-1 卒業要件

2022 年度入学生

学部	教養教育科目	専門基礎教育科目	専門教育科目	合計
応用生物学部	38 単位以上	40 単位以上	46 単位以上	124 単位以上
コンピュータサイエンス学部	38 単位以上	42 単位以上	44 単位以上	124 単位以上
メディア学部	38 単位以上	38 単位以上	48 単位以上	124 単位以上

2022 年度入学生

学部	教養教育科目	専門教育科目	合計
工学部	機械工学科	33 単位以上	95 単位以上
	電気電子工学科	33 単位以上	95 単位以上
	応用化学科	33 単位以上	95 単位以上

2022 年度入学生

学部	基礎教育科目	専門基礎科目	専門科目	選択科目	合計	
医療保健学部	看護学科 (看護師・保健師)	18 単位以上	36 単位以上	80 単位以上		134 単位以上
	看護学科 (看護師)	18 単位以上	35 単位以上	75 単位以上		128 単位以上
	臨床工学科	26 単位以上	53 単位以上	49 単位以上		128 単位以上
	理学療法学科※	15 単位以上	42 単位以上	71 単位以上		128 単位以上
	作業療法学科※	17 単位以上	45 単位以上	66 単位以上		128 単位以上
	リハビリテーション学科 理学療法学専攻	15 単位以上	43 単位以上	70 単位以上		128 単位以上
	リハビリテーション学科 作業療法学専攻	17 単位以上	45 単位以上	66 単位以上		128 単位以上
	リハビリテーション学科 言語聴覚学専攻	24 単位以上	41 単位以上	51 単位以上	12 単位以上	128 単位以上
	臨床検査学科	23 単位以上	24 単位以上	81 単位以上		128 単位以上

※2021 年 4 月学生募集停止

2022 年度入学生

学部	教養教育科目	専門教育科目	合計
デザイン学部	24 単位以上	100 単位以上	124 単位以上

(2)-2 授与する学位

学部	学科	学位(学位に付記する名称)
応用生物学部	応用生物学科	学 士(バイオニクス)
コンピュータサイエンス学部	コンピュータサイエンス学科	学 士(コンピュータサイエンス)
メディア学部	メディア学科	学 士(メディア学)
工学部	機械工学科	学 士(工学)
	電気電子工学科	学 士(工学)
	応用化学科	学 士(工学)
医療保健学部	看護学科	学 士(看護学)
	臨床工学科	学 士(臨床工学)
	理学療法学科※	学 士(理学療法学)
	作業療法学科※	学 士(作業療法学)
	リハビリテーション学科 理学療法学専攻	学 士(理学療法学)
	リハビリテーション学科 作業療法学専攻	学 士(作業療法学)
	リハビリテーション学科 言語聴覚学専攻	学 士(言語聴覚学)
臨床検査学科	学 士(臨床検査学)	
デザイン学部	デザイン学科	学 士(デザイン)

※2021年4月学生募集停止

(3)-1 大学院修士課程の修了要件

修士課程の修了要件は、大学院に2年以上在学し、30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、本大学院の行う修士論文の審査(デザイン研究科にあっては修士論文及び修士作品)及び最終試験に合格することとする。

(3)-2 大学院博士課程の修了要件

博士課程の修了要件は、大学院に5年(修士課程に2年以上在学し、当該課程を修了した者にあつては、当該課程における2年の在学期間を含む。)以上在学し、30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、本大学院の行う博士論文の審査及び最終試験に合格しなければならない。

(3)-3 大学院の授与する学位

修士課程

研究科	専攻	学位(学位に付記する名称)
バイオ・情報メディア 研究科	バイオニクス専攻	修士(バイオニクス)又は修士(工学)
	コンピュータサイエンス専攻	修士(コンピュータサイエンス)又は修士(工学)
	メディアサイエンス専攻	修士(メディアサイエンス)又は修士(工学)
	アントレプレナー専攻	修士(アントレプレナー)
工学研究科	サステイナブル工学専攻	修士(工学)
デザイン研究科	デザイン専攻	修士(デザイン)
医療技術学研究科	臨床検査学専攻	修士(臨床検査学)

博士後期課程

研究科	専攻	学位(学位に付記する名称)
バイオ・情報メディア 研究科	バイオニクス専攻	博士(バイオニクス)又は博士(工学)
	コンピュータサイエンス専攻	博士(コンピュータサイエンス)又は博士(工学)
	メディアサイエンス専攻	博士(メディアサイエンス)又は博士(工学)
工学研究科	サステイナブル工学専攻	博士(工学)